

会 議 録

会議名	令和5年度 第8回田名地区まちづくり会議			
事務局 (担当課)	中央区役所 田名まちづくりセンター 電話042-761-0056(直通)			
開催日時	令和6年3月12日(火) 19時00分~19時55分			
開催場所	田名公民館 大会議室			
出席者	委員	9人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	2人(田名まちづくりセンター所長、地域政策担当)		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	不可	一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 報告 地域活性化事業交付金(三菱重工相模原ダイナボアーズ応援事業)について 4 議題 (1) 令和5年度の振り返り (2) 令和6年度のまちづくり会議の取組について (3) その他 5 閉会			

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(〇〇は会長、 〇〇は委員、 事務局の発言)

1 開会

2 あいさつ(代田会長)

3 報告

地域活性化事業交付金(三菱重工相模原ダイナボアーズ応援事業)について

【田名地区ダイナボアーズサポーターズ】

田名地区ダイナボアーズサポーターズ代表の花房委員(田名地区自治会連合会副会長)及び事務局から事業報告を行った。主な内容等は次のとおりである。

(主な内容等)

委員の中に応援バスツアーに参加された方もいるので感想等を伺いたい。

第二弾に参加した。女性参加者の多さが印象的であった。この取組のように地域みんなで応援できることは良いと思うし、自治会への加入に繋がれば良い。

今後も継続してもらいたい。(安部委員)

今回のツアーで始めてラグビーの試合を観戦した。観客の多さに驚いた。(田所(直)委員)

観戦ツアー参加者へのアンケートは実施しているか。例えば、参加してもらった方々が新たな担い手となっていくのか、役員として事業運営に携わってもらえるかなどお願いすることも必要ではないか。(田所(恒)委員)

これからだと思う。来年度は担い手となっていただける方を増やしていけるよう取り組みたい。

4 議題

(1) 令和5年度の振り返り

資料に基づき、事務局から令和5年度の取組について説明し、意見交換を行った。主な内容は次のとおりである。

(主な内容等)

各イベントに関わられている方がいるので感想等を伺いたい。

前から相模田名民家資料館で子どもを対象としたイベントを開催したいという計画はあったものの実現まで至らず、今年度まちづくり会議をきっかけとして実現できたことは良かった。個人的な感想だが、スイカ割が子どもたちにあれほど好評だったことが意外であった。昔遊びというものが今の子どもにとっては新鮮に映ったのかもしれない。また、今年度は公民館や社会福祉協議会（和い輪い田名）と連携し、イベントを同日開催したことで多くの子どもとその保護者に来館いただけたことは良かった。色々な団体と連携するののも一つの方策だと感じた。相模田名民家資料館を「場」として提供する準備はできている。他団体の活用希望があれば、財産管理委員会まで声をかけて欲しい。（田所（昌）委員）

田所委員が発言されたように公民館事業「子どもまつり」の開催日に合わせて、社協と財産管理委員会がそれぞれの施設でイベントを開催してくれた。結果的には、多くの若い世代の方に来館いただき、各々の施設を知っていただく機会にもなったと思う。また、3月3日の相模田名民家資料館のひな人形展の最終日には公民館青少年部が公民館で「縁日」を開催した。青少年健全育成協議会や社会福祉協議会の協力のもと300名を超える来館者があり大盛況だった。これらのような地域の小規模イベントであっても若い世代は参加してくれるのだなと思った。しかしながら、沢山の方に参加してもらえて良かっただけではいけないと思う。これをいかに自治会加入に繋げられるかだと思う。ダイナボアーズ応援事業もそうだが、自治会がいかにアピールできるかにかかっている。（大谷（政）委員）大谷委員のご指摘のとおりである。地区自治会連合会がどのように関われるか、今よりもっと踏み込んで良いのかもしれないと感じた。

自分は自治会長として一年間活動して、公民館事業のように時代に合った取組を進めていく必要性を感じた。自治会でも時代にあったことに取り組んでいけば退会者を減らせるのではないか。（安部委員）

今年度は各団体が子どもを対象とした取組ができたと思う。公民館、民生委員児童委員協議会も子どもに関わっており、来年度も各団体がこれらの取組を継続してもらい、さらに発展できれば良い。（田所（恒）委員）

まちづくり会議が取り組んでいる方向性は間違っていないと思う。子どもを対象としたイベントも開催できたこと、高齢者の移動支援も来年度に向けての方向性は示せている。来年度も継続して取り組んでいく。

（２）令和6年度のまちづくり会議の取り組みについて

資料に基づき、事務局から令和6年度の委員の推薦と団体課題の抽出を依頼した。

(3) その他

5 閉会 (花房副会長)

以 上

令和5年度 第8回田名地区まちづくり会議委員名簿（敬称略）

令和6年3月12日

	団体名	団体役職	氏名	備考	出欠
1	田名地区自治会連合会	会長	代田 修	会長	○
2		副会長	花房 博文	副会長	○
3		副会長	安部 和博	理事	○
4	田名自治会連合婦人会	副会長	藤橋 和代		
5	田名公民館	館長	大谷 政道	副会長	○
6	田名地区社会福祉協議会	会長	田所 恒男	理事	○
7	田名地区民生委員児童委員協議会	会長	田所 直久	理事	○
8		民生委員児童委員	神澤 優子		○
9	田名財産管理委員会	会長	田所 昌訓		○
10	田名地区公共交通整備促進協議会	顧問	志村 勝美		
11	田名地区防犯協会	会長	大谷 靖臣		
12	田名地区青少年健全育成協議会	副会長	木下 英雄		
13	田名小学校PTA	会長	平井 佑介		
14	田名地区老人クラブ連合会	会長	小島 昭二		
15	J A相模原市田名支店運営委員会	市農協理事	大谷 京子		
16	田名地区ボランティアグループ	代表（市食生活改善推進団体）	浅見 泰子		
17	田名地域包括支援センター	センター長	矢口 君代		○
18	有識者				

出席（○） 9

欠席（ ） 8

合計 17